



## ごあいさつ ～ 部長 副部長 事務局 各委員長 ～



茨城県民間保育協議会  
青年部部长  
金上保育園 白田礼治

茨城県民間保育協議会 青年部部长の白田礼治と申します。

昨年から続く未曾有の感染症拡大で、私たちの生活は大きく変化をする事になりました。皆様の施設におかれましても、日々感染拡大防止の為の対応に大変ご苦労されている事と思います。感染の拡大状況は多少抑えられてきているとはいえ、油断せずに協力してこの難局を乗り切ってまいりましょう。

さて、青年部の活動については、今年度においても活動が制限される事が多く、計画も中々立てづらい中ではありますが、青年部らしくできる事を可能な限り実行し、前に進めていくという気概を持って活動しております。

現在多くの施設において課題となっている人材の確保についても、昨年より実施を中止している就活応援セミナーの代替えとして、求人情報誌の作成、情報サイトの構築を進めております。施設と就職希望者を繋ぐツールとしてより良い形でご提案できるように進めてまいりたいと思います。是非ご活用いただければ幸いです。

会員間での情報の共有や、学びの場の提供、これまで以上に様々な工夫をしながら有意義な活動をしてまいりたいと思っています。今回のような感染症の拡大という困難な状況、子ども達を取り巻く様々な課題への取り組みがより私たちを成長させてくれる機会だと思っています。経験から学び、より良い未来に繋げていくこと、それは青年部世代、社会の責任世代である私たちの重要な使命です。すべての子ども達の健やかな成長を支えていく為に、共に切磋琢磨してまいりましょう。



茨城県民間保育協議会  
青年部副部長  
ミーム保育園 萱場祐友

就活応援特別担当副部長を仰せつかりました小美玉市ミーム保育園の萱場祐友です。

前期までは集合型による「いばらき民間保育園就活応援セミナー」を数年行い、その活動で礎を築き、今期より就活応援特別担当として就活応援特別委員会を設置し、企画・運営を行ってまいります。

近年、少子化といわれておりますが、共働き家庭による低年齢児利用の増加と保育機能の充実が図られ、保育需要が高まり現在の保育体制が十分とは言い切れません。

担当として保育士不足の解消に留まらず、保育士を目指す学生及び潜在保育士に向けて保育という仕事の素晴らしさ、保育園・認定こども園等の魅力の発信と就労のバックアップを目的とし活動していきます。



茨城県民間保育協議会  
青年部副部長  
まつやま保育園 松山圭一郎

青年部副部長並びに全国私立保育連盟青年会議担当を仰せつかっています、まつやま保育園（守谷市）の松山と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、コロナ禍において保育界も激動な日々が続いておりますが、私たち青年部世代においての最大のリスクは言うまでもなく、少子化ではないでしょうか。

「0歳児入って来ない問題」が全国に広がってきている状況です。4月時点で東京23区内でも0歳児枠が1000人以上空いているとお話も伺いました。その他、全国の主要都市の方々もこの問題に注目している状況です。茨城県においても皆様ご存じの通り、待機児童は激減いたしました。東京都は早ければ来年、全国的には2025年には待機児童はいなくなると言われております。入所不承諾者（208名※10月1時点、但し、昨年度の2/3程度）が多いと言われていた守谷市においても、エリアミスマッチによる定員割れも発生し始めました。保護者のニーズや社会が変化し、希望の園に入れなければ育休を延ばすという時代に入ってきています。まさに選ばなければ生き残れない時代に突入しています。そんな中で自園が大切にしている保育をどのようにアップデートをしながら、保護者や働き手に選ばれる存在になっていくのか。真剣に取り組んでいかなければなりません。共に考え、共有し、頑張ってください！



茨城県民間保育協議会  
青年部副部長  
認定こども園境いずみ保育園 菊地渉

今年度より青年部副部長・日本保育協会青年部茨城県支部長を仰せつかりました、認定こども園境いずみ保育園の菊地渉と申します。

国の重点課題とされていた待機児童問題は全国的に解消に向かっており、令和3年4月1日時点の発表では茨城県内でもほとんどの自治体で待機児童0が並ぶようになりました。しかし、人口減少が止まらないことを考えると、ここからが正念場と言えらると思います。自園の保育の質を高め、発信をしていくだけでなく、事業拡大や社会福祉連携推進法人など、様々な方法で法人の基盤を安定させることは極めて重要な課題です。

そんな時世だからこそ情報を共有し、協力し、青年部らしく枠にとらわれない新たな取り組みを模索しながら、互いを高め合っていければと考えております。

私は青年部に参加させていただいてから今年で17年目になりますが、何分このような大役は初めてですので至らぬ点多々あるかと存じます。まだまだ若輩の身ではありますが、皆さまにご指導いただきながら精一杯努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



茨城県民間保育協議会  
青年部事務局長  
のぎく保育園 植竹文人

今年度より、青年部事務局長を仰せつかりました、水戸市にありますのぎく保育園の植竹文人と申します。

昨年から猛威を振るっております新型コロナウイルス感染症の対応に翻弄され、非常事態宣言による行事の縮小や中止が余儀なくなり、青年部としましては、徹底した感染症対策をして、青年部の皆様に、ご不便やご迷惑をお掛けしないように議事進行に努めて、保育の質の向上に繋がる情報交換の場になれるようにと考えております。

まだまだ、勉強不足で未熟者ではありますが、白田部長のもと、勉強していきたい、茨城県民間保育協議会青年部の活動に取り組んで参りたいと考えております。今後とも、皆様方のご指導とご鞭撻の程よろしくお願い致します。



調査研究委員会 委員長  
なかや保育園 河野正亮

今年度、調査研究委員会の委員長を仰せつかりましたなかや保育園の河野です。

調査研究委員会の主な役割は、県内の保育園、認定こども園についての様々な分野の実態調査を行い、皆様の保育の向上につなげることです。

コロナ禍、保育士不足、人口構造の変化、待遇、児童虐待の増加など保育を取り巻く状況は大きく変わりつつあります。

調査研究委員会としては、そうした「変化」に対する皆様の不安や課題を実態調査を行うことで少しでも緩和できればと考えております。

保育に携わってまだ3年の私に委員長の大役が務まるかどうか不安ではございますが、皆様のご助力をいただき、精一杯頑張る所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



研修委員会 委員長  
元吉田さくら保育園 佐藤聖悟

日頃より大変お世話になっております。この度、令和3年度青年部研修委員会の委員長を務めさせていただくことになりました。例年ですと視察や勉強会等の研修、企画及び運営を行っておりましたが、コロナ禍により、対面での実地研修は難しい状況かと存じます。しかし、未来を担う子どもたちの為、我々の学びを止めるわけにはいきません。ZoomやMicrosoft TeamsのようなICTを活用したWEB会議など、様々な手法を用いながら活動していく所存でございます。

副委員長を受けてくださった認定こども園真壁保育園の長谷川夏生先生や、恵泉保育園の藤峰望夢先生と力を合わせて、白田部長の掲げる思いを具現化できるよう精進してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。



部員交流委員会 委員長  
岩間保育園 柴山純

今年度より部員交流委員会の委員長を務めることとなりました岩間保育園の柴山純と申します。

新型コロナウイルスの影響により、という書き出しには皆さん辟易しているかと存じますが、依然として終息が見えておりません。青年部の活動においても、醍醐味の一つである親睦会なども昨年からは満足に行えていない現状です。その一方でセミナー受講や情報共有をする上ではリモート化などの発達により、遠方からでも気軽に参加できるようになりました。「会って話すこと」が困難な今だからこそできることを模索しながら、当委員会でも部員の皆様との交流を図る活動を行ってまいりたいと存じます。これからどうぞよろしくお願い致します。



就活応援特別委員会 委員長  
堀川保育園 堀川宗愛

この度、就活応援特別委員会の委員長を仰せつかった堀川保育園の堀川宗愛です。任期2年間、残り少ない青年部生活を楽しみながら務めさせていただきます。

保育士や保育教諭を志す学生や潜在保育士に対してより多くの園との接点を作り、互いの相互関係を深めることで自らが理想とする保育士になるための選択肢を広げると共に安心した就業に向けての架け橋になればと思っております。



広報委員会 委員長  
牛久みらい保育園 中村康範

今年度より広報委員会委員長を仰せつかりました、社会福祉法人童心会牛久みらい保育園の中村でございます。

広報委員会では広報誌「礎」を発行しております。「礎」では茨城県民間保育協議会、青年部の活動内容を中心に保育に関する最新情報や「皆さまが知りたい！」と思うお役立ち情報や「皆さまにお伝えしたい！」ドキドキわくわくな情報をどんどん発信してまいります。

皆さまのお力添えをいただきながら新しいことに挑戦していきます！  
ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

## ごあいさつ ～ 卒業 入部 ～



【卒業】  
さしま保育園 中川祐一

「感謝」

中川祐一

缶ビール片手に夜な夜な馬鹿話を交えながらの保育談義。研修会や委員会活動だけでなく、青年部では多くの学びの場に恵まれました。学生時代の友人のように、気兼ねなく、ざっくばらんに何でも話せる雰囲気があるそこにはあります。各地の先進的保育園への視察研修では、行く度に多くの刺激を受け、「もっと頑張らねば！」と原動力となりました。

私の場合、青年部でのご縁に保育の場面以外でも助けられたことが何度もありました。一例をあげると、法人内の障害児施設で児童の退所後の生活の場がみつからず途方に暮れていたところ、その子の地元の青年部先輩のお力添えで、とんとん拍子に事が進んだケースもありました。藤崎先輩、本当にありがとうございました。

コロナ禍の中、気づいたら卒業を迎えていましたが、青年部での活動はかけがえのない数年間となりました。この誌面を借りて、お世話になった多くの皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました。

「つながりの大切さ」

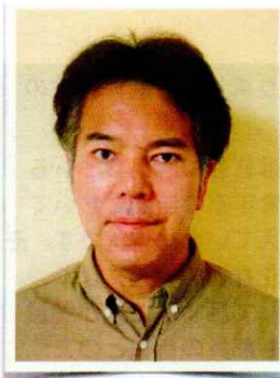
この度は、長い間お世話になりました青年部を卒業することとなりました。

様々な委員会と事務局なども経験させていただき、保育に関する調査活動、研修・視察研修会等の企画、全国大会準備開催、就活応援セミナーなど、皆さんと共に、貴重な経験から数多く学び得ることが出来ました。

これまでの活動の中で、語りきれないほどの思い出があります。

その中の一つとして、茨城大会のPR活動のために、多くの茨城県青年部員が参加した熊本大会では、地元の園長先生たちのおもてなしにとっても感動いたしました。情報交換会だけでなく、大会終了後にも私たちを連れて園舎見学や観光案内、地元のおいしいお店と一緒に食事をしたり、最後は空港までお見送りしていただきました。今でも楽しい思い出となっており、現在でもお付き合いの続いている先生方も沢山います。

全国の青年部員には、2代目・3代目として園を継がれている方も大勢いらっしゃいます。これからの保育や幼児教育について語り、同じ境遇に立つ方たちと現在も交流することが出来ているのは、私にとってかけがえのない財産となっています。ありがとうございました。



【卒業】  
つくし学園 鬼澤英二



【卒業】

瓜連保育園 小笠原聖華

#### 青年部卒業に寄せて

青年部には15年近く所属いたしました。現在、保育園を運営していくための多くを青年部からいただいたと言っても過言ではありません。他業種から保育業界に入り何もわからない状態だった時に、たくさんの情報に触れたり学習できたりする機会があり、信頼できる同志を得られ、心を割って語り合えたこと、皆青年部のおかげです。卒業と共に振り返ってみて、あらためて得られたものの大きさを知りました。

これからの保育を担う若い経営者に、青年部で切磋琢磨していただきたいです。そのことは今後押し寄せる難しい選択の助けになってくれるはずです。大変お世話になりました。



【卒業】

アリス保育園 卯木真哉

青年部に在籍した期間は12年ほどでしたが、各園の先生たちと園の経営方針や運営などの話をしたり、自園にないものなど参考にさせていただきました。そして自分自身、保育に対する視野が広がり、充実した青年部活動でした。また研修会終了後の懇親会等では、様々な人と交流することで、信頼を持てる仲間もできました。本当に青年部の役員をはじめ、部員の皆様には感謝しております。今後も、若い力が台頭して先を見通した保育計画、活動をこれから頑張ってもらいたいと願っています。青年部の魅力は研修活動や保育活動だけでなく、私生活や趣味など色々と話ができることですね。そこから仕事以外にも私生活等でお付き合いすることもありますし、魅力ある青年部活動だと思っています。是非、青年部入会を迷っている方は、入ることをお勧めします。

最後になりますが、ここ数年は感染対策防止などにより、オンラインでの会議等になりましたが、通常通りの生活リズムに戻り、集合型研修、会議になることを願っています。

ありがとうございました。



【入部】

いばらき中央認定こども園  
雨谷水紀

今年度から茨城県保育協議会青年部に新規で入会させていただきましたいばらき中央認定こども園園長の雨谷水紀と申します。

昨年度までは、兄が大変お世話になり、ありがとうございました。今年度から兄の引継ぎとして青年部に入会させていただけた事大変嬉しく思っております。私自身、昨年度まで幼稚園園長として勤務していたことから、保育協議会の事に関しましては、まだまだわからない事はありますが、少しでも早く馴染めるように積極的に活動に参加できればと思っています。

今までの経験を活かして微力ではありますが、青年部の皆様に貢献できるよう精進していく所存です。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



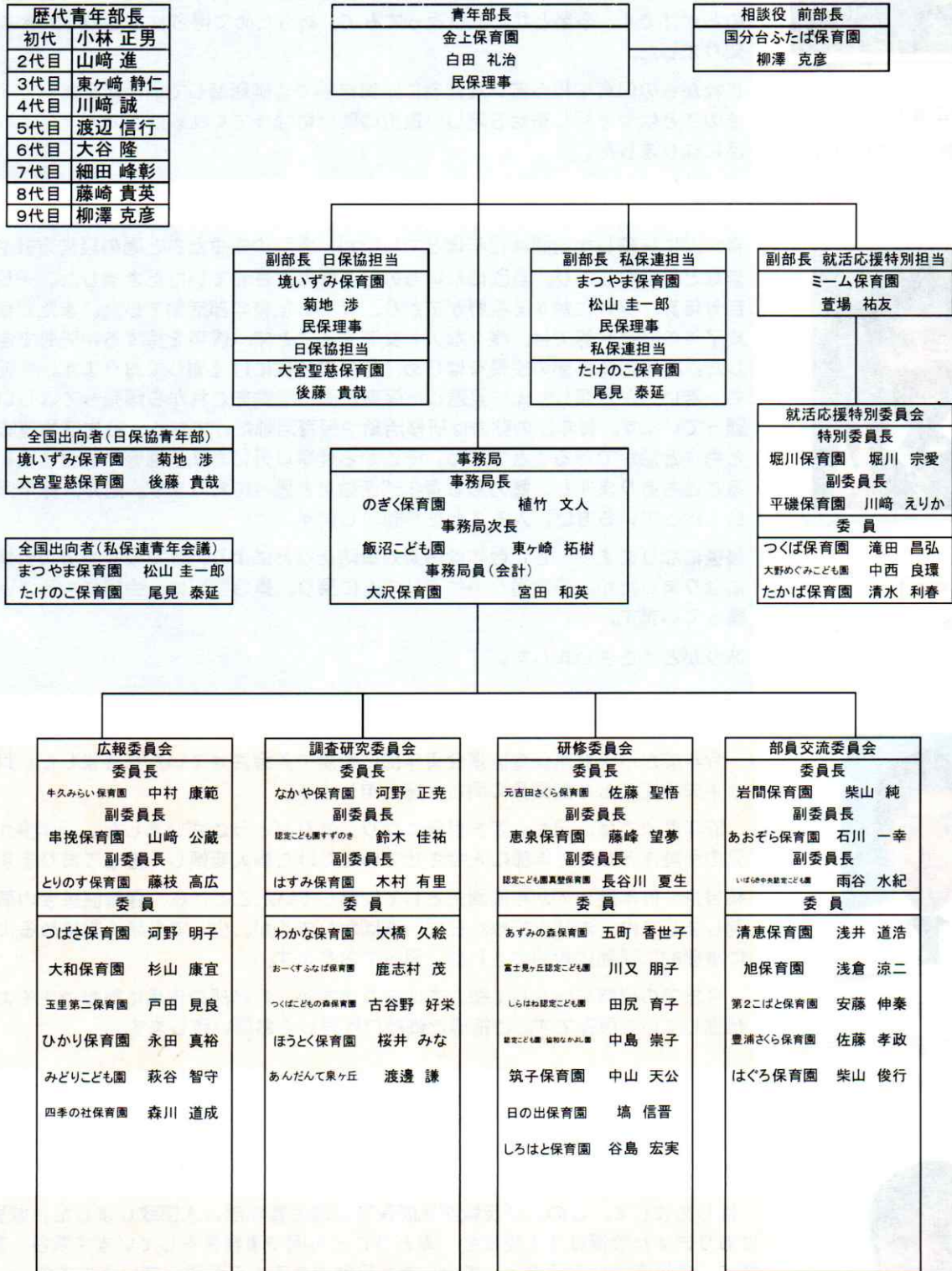
【入部】

みどりこども園  
萩谷智守

はじめまして。このたび茨城県民間保育協議会青年部に入部致しました。城里町にあります社会福祉法人愛友会 みどりこども園で事務長をしています萩谷 智守です。今年度より広報員として少しでも貢献できるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 令和3年度 茨城県民間保育協議会青年部 組織図

歴代青年部長	
初代	小林 正男
2代目	山崎 進
3代目	東ヶ崎 静仁
4代目	川崎 誠
5代目	渡辺 信行
6代目	大谷 隆
7代目	細田 峰彰
8代目	藤崎 貴英
9代目	柳澤 克彦



- ◇ 広報委員会 (各種情報の取材と青年部広報誌「礎」の発行 他)
- ◇ 調査研究委員会 (施設経営or運営に係わる各種調査及び研究 他)
- ◇ 研修委員会 (視察や勉強会等の研修、企画及び運営 他)
- ◇ 部員交流委員会(部員同士の交流を最大の目的とする企画・運営、他)

編集/発行 茨城県民間保育協議会青年部広報委員会

委員長:中村康範 副委員長:山崎公蔵 藤枝高広 委員:河野明子 杉山康宜 戸田見良 永田真裕 萩谷智守 森川道成